

Monthly Confidential Report

(毎月1回20日発刊)

サマリー

月刊

電子写真総合情報

—MFP、光プリンター、レーザー/LED FAX、トナー、レジン、感光体、エンジン等を多角的に調査・分析するマーケティングレポート—

2022. 3



OKI (A3/モノクロ) COREFIDO B842dn



欧・京セラドキュメントソリューションズ (A4/モノクロ) PA2001



中国・HP (A4/モノクロ) LaserJet Tank 1020



米・ゼロックス (A3/カラー) VersaLink C7130



日・中・米・欧の市場調査

株式会社 データ・サプライ

「新製品及び消耗品情報」 【中国】<オフィス向け>より抜粋

【中国】
<オフィス向け>
N-モノクロプリンタ/MFP (A4) - 中国・HP-1

商品名	LaserJet Tank 1020/1020w/2506dw LaserJet Tank MFP1005/1005w/ 2606dn/2606sdn/2606sdw
標準価格	SFP: 1,699 元~, MFP: 2,099 元~
発売年月	2022年2月
出力サイズ	A4
スピード	22枚分(A4)



複合状況	コピー
※はオプション	
目標販売台数 (全世界)	

【位置付け】

新規	今回
後継	「 ズ」
その他	「 ンク技 ヤノン
OEM受	「 新設計 る。」

【販売ターゲット】

ターゲット SOHO や

【製品ラインナップと

機種名	
LaserJet Tank 1020	
LaserJet Tank 1020w	
LaserJet Tank 2506dw	
奔图 (Pantum)	「P2516」
得力 (Deli)	「P2000」
ブラザー	「HL-1208」
京セラ DS	「PA2000」

「実販情報」より抜粋

■実販情報■
F-カラープリンタ/MFP (A4) - キヤノン-2

キヤノンの A4 カラープリンタ/MFP(21~30ppm)の実販情報である。A4 機なので、海外及び HP への OEM 販売が中心。A4MFP は、海外でキヤノンも健闘している。

主な機種名	スピード (ppm)	販売エリア	出荷台数 (台)		
			'19	'20	'21
L 822C/L 823C iC L 822C/823C	21/21 (BW/Col)	日本 海外			
L 651r/652e/654e/657e iL 663C/664C/727e iC L663C/664C/727e					
Color LaserJet Pro Color LaserJet Pro Color LaserJet Enterprise					
iMF643C iC MF643C/6430/644					
iMF735C/742C/747C iC MF735C/742C/747C					
Color LaserJet M280AM/281M/280F Color LaserJet Enterprise Color LaserJet Pro MFP LaserJet Pro Color					

【特集】「ソリューションビジネスの現状」より抜粋

- 事務機業界におけるソリューションビジネスの全体概況
 - MFP、プリンタ各社は、従来からのペーパーベースコミュニケーション市場の縮小及び 2020 年の COVID-19 による Remote Work の拡大の影響によりオフィスへの出勤が減少した結果、MFP、プリンタ及び消耗品などの主要製品の売上インパクトに直面した。こうした市場の減少および COVID-19 の影響をカバーする為に、各メーカーが従来から取り組んできたソリューションの展開および拡販について、更なる注力をせざるを得なくなっている。先行きの見えない COVID-19 の影響及び新たな半導体不足に代表されるハードウェア製品の生産縮小に直面したメーカー各社が 2022 年以降、どのような戦略でソリューション商品を展開していくのか、その状況を各社の中期経営計画を参考に、実績とその後の計画を俯瞰していく。
 - 複合機、プリンタメーカー各社のソリューション関連の売り上げは、概ねオフィス事業の売り上げの一部として報告されていることが多い。表 1 に各社の 2020 年度ソリューション売り上げの実績を示す (一部、2021 年および弊社推定を含む)。

表 1. 各社ソリューション売り上げおよび比率 (2020 年度) *弊社推定値

メーカー	オフィス事業売上 (2020 年度実績)	ソリューション売上 (割合)
リコー	1 兆 3,649 億円	5,323 億円 (39%)
キヤノン*	9,782 億円*	3,411 億円* (34.8%)
富士フイルム ビジネスイノベーション	7,581 億円	2,496 億円 (32.9%)
コニカミノルタ	4,652 億円	700 億円 (15.0%)
Xerox	8,075 億円	3,169 億円 (39.2%)

*キヤノンは、Canon.inc と CMJ の合計(2021 年度)2,211 億+1,200 億(海外推定)

各社の中期戦略では、①産業向け印刷、②ソリューションビジネスへの展開、③その他新規ビジネスの模索が、会社存続キーポイントとなっている。従来のペーパー出力のビジネスでは、高 PV(台当たり生産性の高いプリントボリューム)、高付加価値(ソリューション対応力)製品および産業印刷へのシフトによる収益改善が計画されている。

各社総じて似たような施策であるが、製造業であれば、製造コストの低減は当たり前の

<機種概要>

キヤノンの本タラスの給排紙容量、フューザー部以上のタラスに分かれては下差し、100 枚排紙、27ppm、150 枚排紙の構成でハードウェア構成は、共有部増や PostScript 対応等で標準となっている。

<販売台数>

販売台数は、コロナの影響で減少した。中でも MFP の需要は 89.5% となった。また、2021 年になると世界的な半導体不足の影響で、需要が減少した。この半導体不足

「その他情報」より抜粋

1. 小売り・流通業界向け小型プリンタの国内市場概要

1) ラベルプリンタ

(1) 市場構造とメーカーシェア

同業界向け小型プリンタの中では、ラベルプリンタの市場規模が最も大きい。ラベルプリンタの国内出荷台数は年 25 万台前後で推移しており、消耗品も含めた国内出荷金額は約 1,600 億円（プリンタ：約 400 億円、消耗品：約 1,200 億円）に上ると見られる。このうち、消耗品が全体の約 75% を占めている。製品分野別シェアはサトーと東芝テックが中心となっている。



製品分野別シ

(2) 印字方式の違い

消耗品	感熱 ラベル
メリット	・インク不要 ・インクコスト ・構造が単純 ・熱転写型など利用
デメリット	・紫外線や熱に弱い ・変色しやすい ・使用用途には

※上記以外に電子写真などもあり、日本市場での実績が少

「その他情報」より抜粋

○ 3Dプリンター-エプソン- 1

セイコーエプソン（以下 エプソン）は、3月7日、さまざまな汎用材料を使用できる新しい産業用 3D プリンタを開発したと発表、「2022 年国際ロボット展」（2022.3.9-3.12/東京ビッグサイト）で参考出品ながら展示し、3D プリンタ市場に参入することを明らかにした。同製品により、最終製品向けの部品生産など 3D プリンタの対象用途を大幅に広げ、多品種生産に対応するマスカスタマイゼーションを推進する。



フラットスクリーンによる造形

＜産業用 3D プリンタ＞

3D プリンタは、少量多品種の産業用 3D プリンタの需要が急増している。しかし、高精度な造形を実現するために、最終製品向けの高精度な材料を使用する必要がある。今回、エプソンが開発されているフラットスクリーンを使用したことで、一般的にフラットスクリーンに配慮したバイオマス材料を高速で運動したバルブ部品の強度を出す際に課題となることで、造形部品の精度と強度を両立しやすい仕様となり、顧客の短納期・低コストで生産を実現している。

（※）フラットスクリーン

「その他情報」より抜粋

■ その他情報 ■

○ ロシア市場-各社- 1

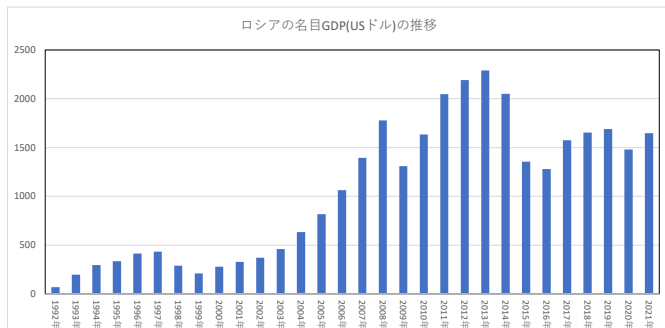
ロシアは、2月24日、ウクライナに対する軍事侵攻を開始した。3月18日現在も紛争は続いており、停戦の見通しが立たない状況が続いている。本稿ではロシアの基本情報と MFP・プリンタ市場における位置付けなどを概説する。

1. ロシアの基本情報

正式名称	ロシア連邦 (Russian Federation)
首都	モスクワ
通貨	ロシア・ルーブル
面積	17,130,000 km ² (世界 1 位)
人口	1.4 億人 (世界 9 位)
名目 GDP	1 兆 4,786 億 US ドル (世界 11 位)

2. 名目 GDP の推移

単位：10 億 US ドル



※2021年の数値は IMF による 2021 年 10 月時点の推計

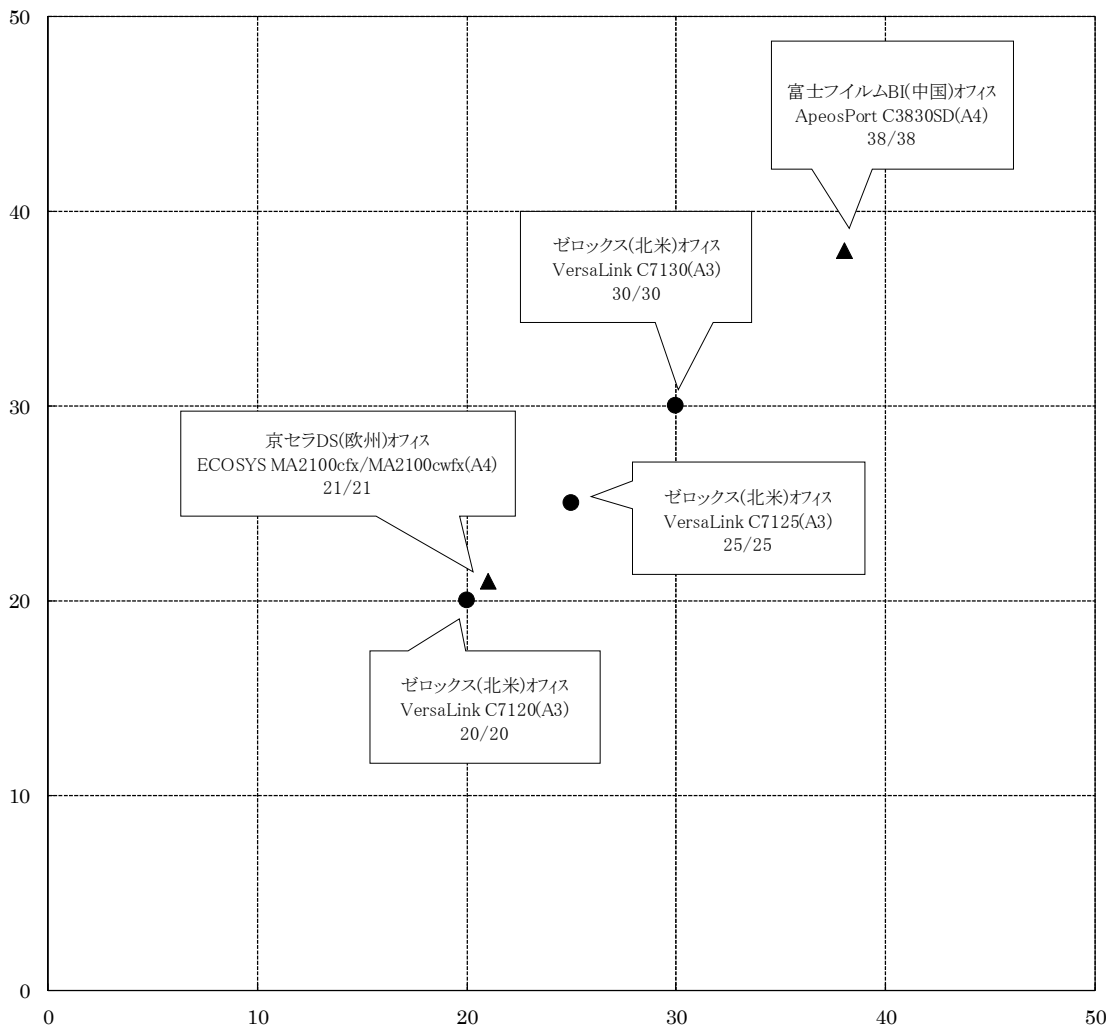
ロシアの名目 GDP (US ドル) は、2000 年代後半から 2010 年代前半にかけて急上昇を遂げ、2013 年には 2 兆 2,884 億ドル（当時のレートで約 220 兆円）のピークを迎えた。しかし、2014 年のクリミア併合後に米国及び EU による経済制裁措置が発動されたことで、その経済規模は急降下する状態となった。今回のウクライナ侵攻により同国の経済は更なる悪化を招くことが確実視されている。

2022. 3 Executive Summary

[今月の新製品]

1. カラーMFP (A3・A3+・・・●、A4・・・▲)

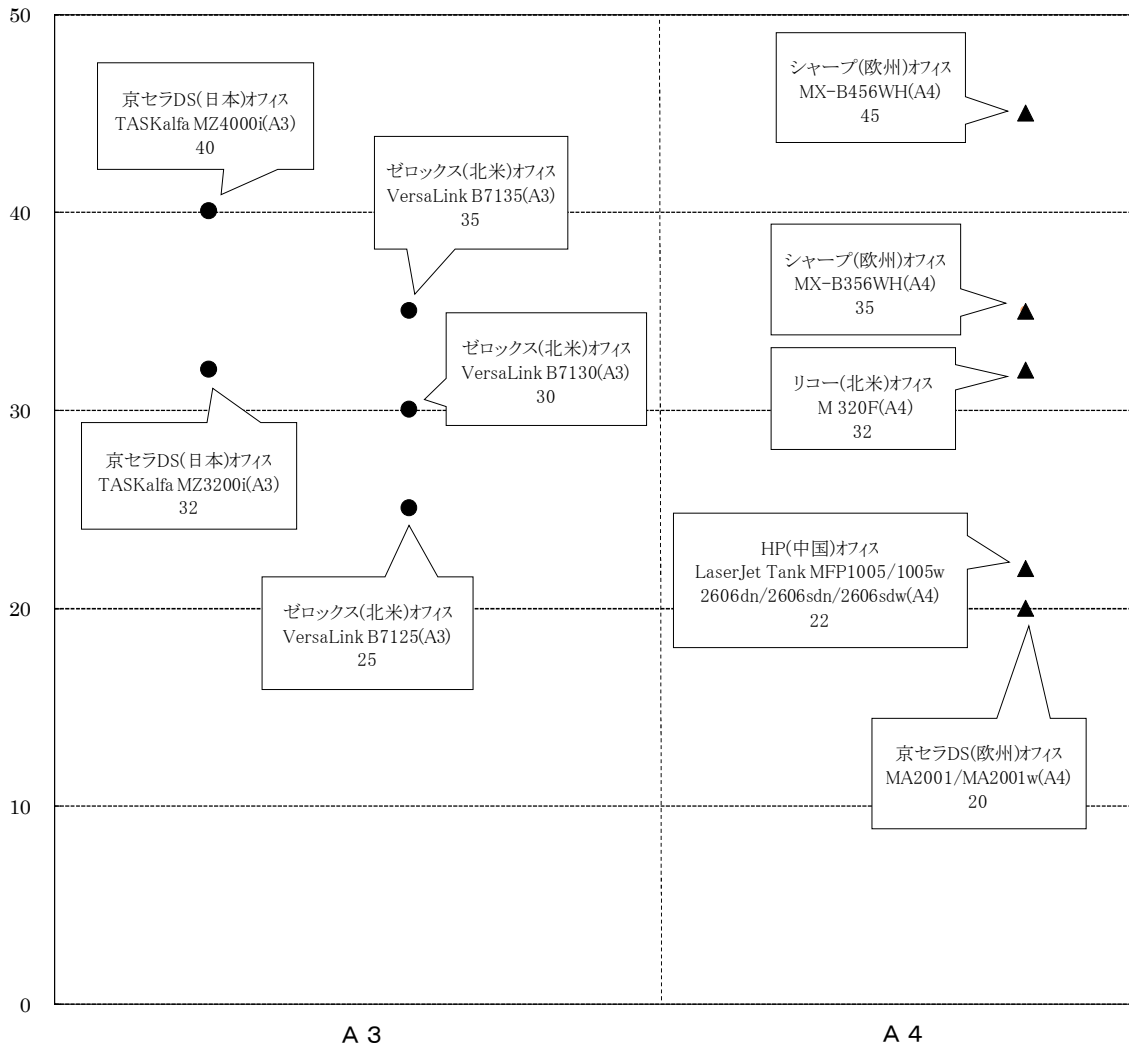
モノクロ (PPM)



カラー (PPM)

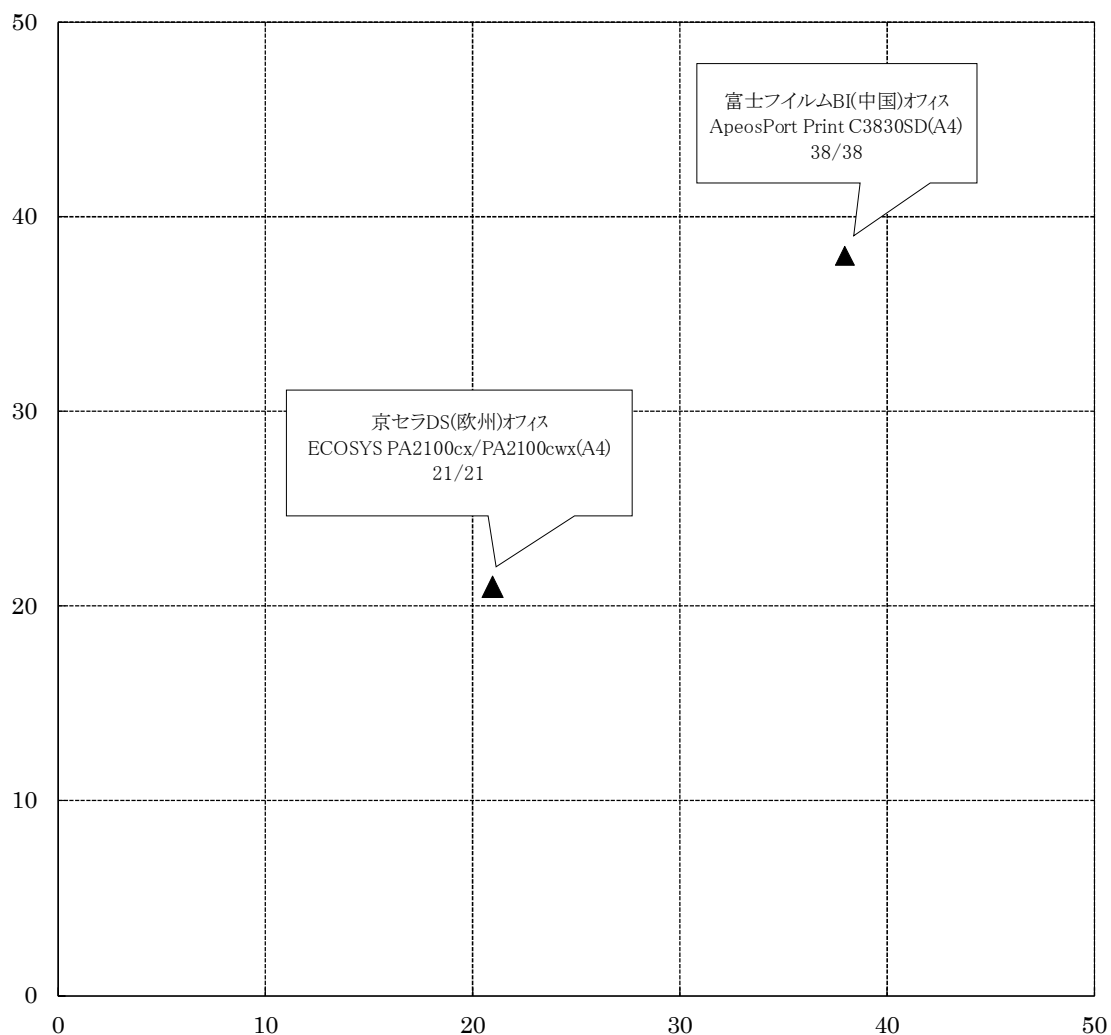
2. モノクロ MFP (A3・A3+・・・●、A4・・・▲)

モノクロ (PPM)



3. カラープリンタ (A3・A3+・・・●、A4・・・▲)

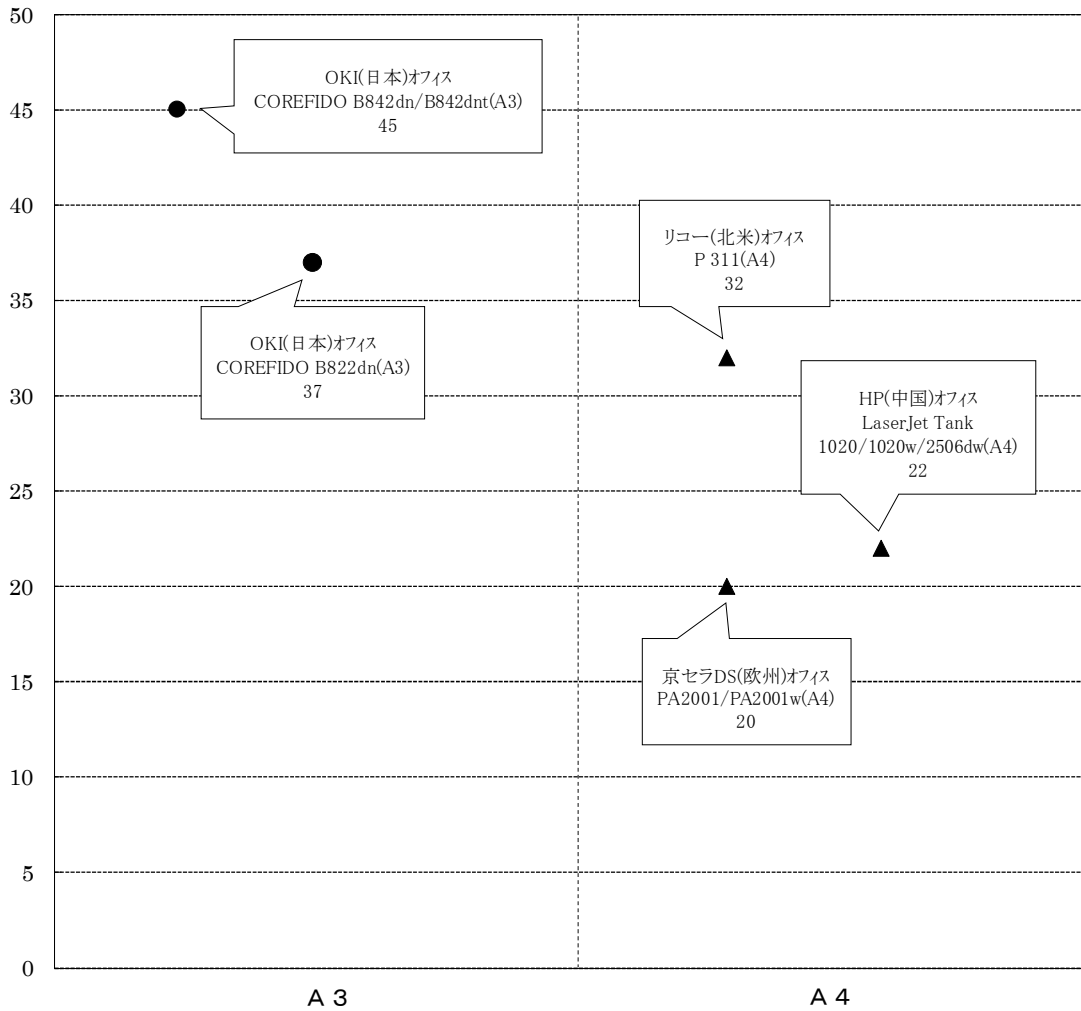
モノクロ (PPM)



カラー (PPM)

4. モノクロプリンタ/ファクシミリ (A3・A3+・・・●、A4・・・▲)

モノクロ(PPM)



2022年3月号目次

■ 特集 ■

特集－ソリューションビジネスの現状－1	1
1. 事務機業界におけるソリューションビジネスの全体概況	2
2. 各社のソリューションビジネス	4
[1] キヤノン [2] リコー	
[3] 富士フイルムビジネスイノベーション [4] コニカミノルタ	
[5] Xerox Corporation	
3. まとめ	18

■ 実販情報 ■

F－カラープリンタ/MFP (A4)－キヤノン－2	19
(LBP 622C 他)	
F－カラープリンタ/MFP (A4)－富士フイルムビジネスイノベーション－2	20
(DocuPrint CP210 他)	
F－カラープリンタ/MFP (A4)－京セラドキュメントソリューションズ－2	21
(ECOSYS P5021cdn 他)	
F－カラープリンタ/MFP (A4)－リコー－2	22
(P C301 他)	

■ 新製品及び消耗品情報 ■
〔国内〕

<オフィス向け>	
N－モノクロMFP (A3)－京セラドキュメントソリューションズ－1	23
(TASKalfa MZ4000i/MZ3200i)	
N－モノクロプリンタ (A3)－OKI－1	32
(COREFIDO B822dn/B842dn/B842dnt)	

〔北米〕

<オフィス向け>	
N－カラーMFP (A3)－米・ゼロックス－2	40
(VersaLink C7130/C7125/C7120)	
N－モノクロMFP (A3)－米・ゼロックス－3	42
(VersaLink B7135/B7130/B7125)	
N－モノクロプリンタ/MFP (A4)－米・リコー－1	43
(P 311/M 320F)	

〔欧州〕

<オフィス向け>	
N－カラープリンタ/MFP (A4)－欧・京セラドキュメントソリューションズ－1	49
(ECOSYS PA2100cx/PA2100cwx/MA2100cfx/MA2100cwx)	
N－モノクロプリンタ/MFP (A4)－欧・京セラドキュメントソリューションズ－2	55
(PA2001/PA2001w/MA2001/MA2001w)	
N－モノクロMFP (A4)－欧・シャープ－1	61
(MX-B456WH/B356WH)	

〔中国〕

<オフィス向け>	
N－モノクロプリンタ/MFP (A4)－中国・HP－1	62
(LaserJet Tank 1020/1020w/2506dw/LaserJet Tank MFP1005/1005w/ 2606dn/2606sdn/2606sdw)	

N-カラーMFP/プリンタ (A4) -中国・富士フイルムビジネスイノベーション- 1	69
(ApeosPort C3830SD/ApeosPort Print C3830SD)	

■ その他情報 ■

○ロシア市場-各社- 1	75
(ロシアの基本情報と MFP・プリンタ市場における位置付けなどを概説)	
○社名変更-联想图像/至像- 1	79
(「联想图像科技有限公司」が「至像科技有限公司」に社名変更)	
○サプライチェーン問題-ゼロックス- 1	80
(受注残解消の代替手段を検討)	
○新会社設立-ゼロックス/パロアルト研究所- 1	81
(新合弁会社「Novity」を設立)	
○3Dプリンター-エプソン- 1	82
(産業用3Dプリンタを新規開発)	
○業務提携-リコー/ダースト- 1	84
(リコーヨーロッパがダーストグループと資本提携)	
○インクジェットヘッド-リコー- 1	85
(産業用インクジェットヘッドの新製品3モデルを発売)	
○互換カートリッジ-HYB- 1	86
(需要増を受けて生産能力を拡大)	
○複写機ソリューション-Ninestar- 1	87
(印刷消耗品事業の複写機管理ディレクターEdward Chen氏にインタビュー)	
○デジタル印刷機-HP- 1	89
(B2対応のHP Indigo デジタル印刷機の設置台数が100台に到達)	
○クラウドサービス-東芝アメリカビジネスソリューション- 2	90
(新サービス「MPaaS」を発表)	
○決算-HP- 1	91
(2022年度の第1四半期決算を発表)	
○決算-ゼロックス- 1	93
(2021年度通期決算を発表)	
○展示会-リテールテック JAPAN 2022- 1	96
(東京ビッグサイトで展示会開催)	
○業界関連情報-各社- 3	102
京セラドキュメントソリューションズがECMソフトウェアを発売/京セラドキュメントソリューションズが「Kyocera Cloud Print and Scan」をバージョンアップ/シャープがローソン設置のマルチコピー機で「コンテンツサービス」のプリント中にオリジナル動画が楽しめる新サービスを開始/富士フイルムビジネスイノベーションが「DocuWorks Cloud」の提供開始/富士フイルムビジネスイノベーションの請求書支払業務デジタル化ソリューション「Esker on Demand AP」がJIIMA「電子取引ソフト法的要件認証」を取得/三菱電機が業務用プリンタの事業を終息/コニカミノルタが「RWR (Routine Work Reformer)」の提供開始/ブラザー工業がドキュメントスキャナー「ADS-4900W」など3機種を新発売	

統計速報

統計全体のあらまし	111
複写機統計 (生産/受入の内訳/販売/月末在庫)	112
プリンタ統計 (生産)	116
事務用機器輸出統計	117
(ネットワーク対応 MFP/単機能機)	
事務用機器輸入統計	120
(ネットワーク対応 MFP/単機能機)	

月刊『電子写真総合情報』

「月刊電子写真総合情報」は、株式会社データ・サプライが1986年9月から刊行。電子写真製品に関する総合的なレポートです。複写機(MFP)、光プリンタ、プロダクションプリンタ等に関する機種別の実販情報、新製品情報(写真掲載)、トナー、レジン、感光体、エンジン部品等の消耗品情報、生産情報、流通情報、ビジネスショー情報、複写機、プリンタ、ファクシミリ、部品の輸出統計速報(財務省)、及び生産統計速報(経済産業省)等を毎月1回レポート。その他、特集記事として、ハードウェア及び消耗品、部品の国内外市場動向、海外への進出情報、国内外展示会情報、OEM情報等のテーマをその都度取り上げ、レポート。

※年会員様は調査テーマを希望できます。(但し、事前相談が必要)

◇毎月20日刊行 年間1,200~1,300頁

◇年会費 ¥770,000(消費税込) 月会費 ¥66,000(消費税込)

英文版 \$7,000(消費税別)
2014年11月号からスタート

	特集一覧(毎月のホットな話題を10~15ページ程度にまとめてお届けします)
2022.2	・全世界のMFP(複写機・複合機)出荷動向: MFP(複写機・複合機)の最新出荷動向を取り上げた。全世界の出荷動向、カラー化の進展状況、A4MFP(複写機・複合機)の出荷状況、最新動向などを概略。
2022.1	・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向: レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向を特集。 ・インクジェットヘッドの外販市場: インクジェットプリントヘッドの外販市場の最新動向を特集。
2021.12	・複合機・プリンタ業界における2021年の振り返りと2022年の展望: 本誌で取り上げた2021年の重要ニュースについて、最新情報を追記していく形で振り返りながら、2022年の業界を展望する。
2021.11	・FESPA 2021: 10月にオランダのアムステルダムでFESPA 2021(FESPA Global Print Expo 2021)が開催。同展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。現地取材は、弊社と提携関係にあるi4 inkjet Ltd社(本社:アイルランド)が実施。
2021.10	・Remax2021: 展示会に出展したアフターメーカー、ハードウェアメーカー全115社(予定も含む)の最新情報(設立年、会社所在地、出荷数量他)をレポート。 ・OGBS2021: Tシャツプリントなどの「ガーマントプリンタ」にフォーカスし、インクジェット方式の機器を始め、アイメックスが開発したトナー扱いの機器等をレポート。
2021.9	・トナー市場: 複写機・レーザープリンタのトナーの最新市場動向を取り上げた。 ・中国プリンタ市場の最新動向: 中国におけるプリンタ市場の最新動向に加え、中国現地メーカーの概要、また日本メーカーと中国メーカーの提携関係などを概説。
2021.8	・MIF(MFPメーカーのMIFの状況): 2020年の主要MFP(複写機・複合機)・プリンタメーカーのMIFの状況をレポート。 ・決算: 複写機・プリンタメーカー各社が発表した2021年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。
2021.7	・トナー用レジンの最新市場動向: トナー用レジンの世界市場と日本メーカーの最新動向を概観。
2021.6	・複写機/プリンタ用部品(ローラー/ベルト/ブレード)の最新市場動向: ローラー/ベルト/ブレード系の機能部品市場の概観。 ・EUにおける酸化チタン規制と各社の対応: 主要トナーメーカーの酸化チタン規制への対応状況を伝える。
2021.5	・ヘビープロダクションプリント市場の最新動向: 同市場での印刷方式別の本体出荷動向やサイズ比率、メーカーシェアなどを概説。
2021.4	・感光体市場: ポストコロナにおける全世界の感光体市場を概観。
2021.3	・レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング: レーザー/LEDプリンタの国内市場の概要と、売れ筋機種種の販売台数を報告。
2021.2	・世界のMFP(複写機・複合機)出荷動向: 全世界の出荷動向、カラー化の進展状況、A4MFP(複写機・複合機)の出荷状況、最新動向などを概略。
2021.1	・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向: レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向を特集。 ・インクジェットヘッドの外販市場: インクジェットプリントヘッドの外販市場の最新動向を特集。
2020.12	・全世界における複写機・プリンタの稼働台数(MIF)推移: 各社の複写機やプリンタの出荷台数と、それらがどの程度市場に滞留しているかを示す「市場残存率」をベースに、各社のMIFを算出。このMIF市場とトナー出荷量の情報を合わせて分析。
2020.11	・ソリューションビジネスの現状: 複合機・プリンタメーカー各社のソリューションビジネスの現状を取り上げた。ソリューションビジネスの方向性を把握し、ビジネスへの影響を推し量ることが、各社のパフォーマンスを占う上で重要な要素となると思われる。
2020.10	・トナー市場: 複写機・レーザープリンタのトナーの最新市場動向を取り上げた。新型コロナウイルス(COVID-19)の世界的な感染拡大が大きな影響を与えた、トナー市場の現状と今後を考察する。
2020.9	・複写機・プリンタ業界のOEM&提携関係と今後の業界再編: ポストコロナ時代に向けて大きく変化しつつある各社のOEM&提携戦略の現状を概観しつつ、各社が業界再編においてどのように参加していくかを、弊社独自の視点でまとめた。
2020.8	・APPPEXPO 2020: 7月に中国・上海市の国家会展中心において開催された第28回上海国際広告技術設備展覧会(通称APPPEXPO)。サイン印刷市場の概要と同展示会に出展された大判インクジェットプリンタメーカーの展示についてレポート。 ・決算: 複写機・プリンタメーカー各社が発表した2020年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。
2020.7	・プロダクションプリンタ市場: プロダクションプリンタの出荷現状と、特色ある機種、トナー量などに焦点をあててレポート。 ・欧州における酸化チタン規制と各社の対応: 欧州における酸化チタン規制の概要と主要トナーメーカーの最新対応状況を報告。
2020.6	・欧州におけるハードウェア市場動向: 複写機・プリンタの一大マーケットである欧州におけるハードウェア市場動向を概説。欧州全体の最新市場動向やコロナショックによる最新予測シナリオ、主要国におけるメーカーシェアなども取り上げた。 ・決算: 定複写機・プリンタメーカーの2019年度(キヤノンのみ2019年12月期)決算を概括。
2020.5	・定着器用部材(ローラー・ベルト)の最新市場動向: 定着器用部材の最新市場動向と最新トレンドを概観。
2020.4	・感光体市場: 全世界の感光体生産量の推移をまとめ、日本メーカーの生産状況を海外メーカーと比較しながら概観。また、日本メーカーの動向も各社ごとにまとめた。
2020.3	・新型コロナウイルスの事務機業界への影響: 事務機業界における中国への生産依存度や中国部材の依存度、また全世界の販売分布などを弊社の各レポートから報告。
2020.2	・全世界のMFP(複写機・複合機)出荷動向: MFP(複写機・複合機)の最新出荷動向を取り上げた。全世界の出荷動向、カラー化の進展状況、A4MFP(複写機・複合機)の出荷状況、最新動向などを概略。

株式会社データ・サプライ刊行物案内／申込書

（ 刊行日・価格の
変更があります ）

住所：〒110-0005 東京都台東区上野6-6-1 舶来堂ビル5F
 TEL：03(3831)9201、FAX：03(3831)9204
 E-mail：yamamoto@datasupply.jp、yoshida@datasupply.jp、hariu@datasupply.jp
 ホームページ：http://www.datasupply.jp/

- 以下の枠内にご記入いただき、下表のご希望の調査資料に希望部数、金額をご記入ください。最短で翌日（部数、地域による）に到着するように発送いたします。
- 申込はメール、FAX、郵送のいずれでも可能です。申込と同時に現物と請求書を発送させていただきます。尚、発刊日前の申込につきましては、申込時に半金の請求をし、発刊日に残金（現物とも）の請求をさせていただきます。

申し込み日 2022年 月 日

御社名

御住所 〒

御電話番号

御担当部署

御担当者

	日本語版		英語版		部数	金額
	価格 (消費税別)	刊行日	価格 (消費税別)	刊行日		
《 定期刊行物 》						
* 「月刊電子写真総合情報」 一電子写真に関する総合的なレポート（1986年～） 年間1,200～1,300頁	年会費：¥700,000 月会費：¥60,000	毎月 20日	\$7,000 \$600	毎月末	日 英	年 月号より ヶ月/年
i4inkjet [Directions] (年6回発行、年300頁～) ※インクジェット関連の特許技術レポート	—	—	¥550,000～	2021年 7/27～	英	
《 2022年刊行予定物 》						
* 2022年版[感光体マーケット総覧] 『基幹部品としての重要度を堅持する感光体市場の展望』	¥500,000	2/25	\$5,200	4/27 予定	日 英	
* 2022年版[ローラー系部品マーケット総覧] 『共存共栄関係の構築を目指す部品業界の総合分析』	¥400,000	4/25 予定	\$5,000	注文対応	日 英	
* 2022年版[トナーマーケット総覧]	¥600,000	6/下予定	\$6,000	8/下予定	日 英	
* 2022年版[インクジェット印刷マーケット総覧]	¥500,000	10/下予定	\$5,000	12/中予定	日 英	
* 2022年版[MFPマーケット総覧] (フルレポート) 総合分析編・PPC市場編/プリンタ・プロダクションプリンタ市場編	¥600,000 各¥350,000	12/下予定	— —	—		
《 2021年刊行物 》						
* 2021年版[感光体マーケット総覧] (286頁) 『戦略転換が求められる感光体業界の試練』	¥500,000	2/25	\$5,200	4/26	日 英	
新レポート * 2021年版『出力機器関連機材ハンドブック』(282頁)	¥200,000	3/24	—	—		
* 2021年版[ローラー系部品マーケット総覧] (630頁) 『コストと品質が命綱となったローラー系部品業界の未来』	¥400,000	4/22	—	—		
* 2021年版[トナーマーケット総覧] (572頁) 『働き方の多様化で変化が加速するトナー市場の最新動向』	¥600,000	6/25	\$6,000	8/24	日 英	
* 2021年版[インクジェット印刷マーケット総覧] (377頁) 『新たなイノベーション創出を目指す 産業用インクジェット業界の最新動向』	¥500,000	10/26	\$5,000	12/10	日 英	
* 2021年版[MFPマーケット総覧] (フルレポート) (640頁) 『業界変革期を迎えた複合機・プリンタ市場の将来性分析』 総合分析編・PPC市場編/プリンタ・プロダクションプリンタ市場編	¥600,000 各¥350,000	12/22	— —	—		
《 その他の刊行物 》						
* 2014年版[企業便覧シリーズ] (128頁) 『中国の機能性部品ローカル企業100社便覧』	¥150,000	2014年 9/29	\$1,500	2014年 10/31	日 英	
* 2013年版[オフィスユーザー調査] 分析編(810頁)、写真データ(535頁) 『インドにおける500社の複写機・LBP等の写真付ユーザー実態調査』	¥800,000	2013年 9/25	—	—		